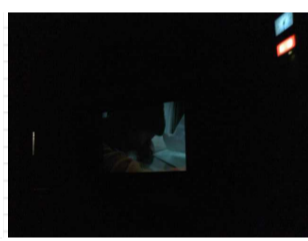


第59回 社会を明るくする運動 市民のつどい・音楽祭

ア・モーレ!

梅雨明けで「夏だ、ビーバーだ!」とか騒いでいるのに、体がついていかないシオシオの市民記者うずまきビーバーちゃんです。

社会を明るくする運動は、犯罪のない、安全な地域社会をつくるために昭和24年から始まる長い歴史をもった運動です。今年から、装いも新たに「音楽祭」7月4日に開催されました。さっそく会場の中央公民館へ…



■第1部「市民のつどい」

社明運動を支える方々からのごあいさつ

続いて、社明運動広報ビデオ「二つの道」の上映

家族や多くの地域の人に支えられて立ち直ってゆく少年を取り上げております



■第2部「音楽祭」

西中合唱部

「いのちの名前」「ホールニューワールド」などを合唱

先輩から後輩へ、自主的にクラブを運営しているそうです。

写真はインタビューコーナー。

「老人ホームへの慰問では四季の歌をうたって喜んでもらいました」とのことです。

次は、三小金管バンド

「Lion's Pride」

す…すごい数に圧倒です。しかもすべて金管楽器。

7/26に開催される市民プラザまつりでも腕前を披露するそうです。

インタビューコーナー

「楽器を始めてまだ2年目です。」いや2年でここまでよく出来ますね…すばらしいです。



下里中吹奏楽部

「My Sunshine」などを演奏。

いまドラマで話題の曲などを披露してくれました。

「こんな大舞台は初めてで緊張しました」

リズムにのって楽しい演奏でしたよ。

最後は50人以上の大所帯、久留米中吹奏楽部

「パイレーツオブカリビアン」などを演奏。

これから8月の吹奏楽コンクールに向けて厳しい練習があるそうです。がんばれ!

「いやあ、明るい演奏は気持ち明るくしますね」

社会を明るくする楽しい音楽にすっかり上機嫌のビーバーちゃんでした。やっぱり音楽はいいなあ…